

愛媛若葉ひろみ句会

鶴鶴の足の細きを岩に見る

大川 眺春

柿熟るる鳥十羽の乱れ舞

小西 あや

初鴨の一羽は淋し岸近く

梶原 一美

十字路に木犀の香の迷ひをり

松岡 寛孝

寄り添へど交はず言葉もなき月見

伊藤 京

秋明菊起こせば花卉ほどけたり

井谷 けい

月を待つなぜか心の落ちつかず

福本 恵子

独り居に広き仏間よ十三夜

浜田 千鶴

辞書引きて一字確かむ夜の秋

高田 弘子

虫の声今宵限りと思うかに

藤田 光子

山積の本を手にとり読む中に娘の生き方納得しをり

蛭谷 寿子

盆過ぎて網戸に止まり姫虫母の化身かしばし眺むる

兵田トミ子

ひんやりと美味しい空気満ちあふれ長沢の滝はしぶきとび散る

佐々木登美子

時鳥の声に目覚て戸をくれば庭より柚子の花の香れり

山本まつゑ

山水が満水となり池の面に赤い魚が喜々と泳げり

芝 幸子

朝に夕に声掛け合ひし人の逝き初盆迎へ寂しさつる

高田 治子

国体も近づき改善センターの清掃手伝ふ老人我等

二宮 安恵

食欲の無きわがために料理する大根人参夫は味よく

伊手リツエ

新生姜ちりめんじやこと佃煮はチルド便にて娘に送る

西添 春子

この夏は曾孫二人生れるし秋の彼岸に子等帰郷せり

武田 幸子

広見短歌会

Ada's Story 【No.1】

「The new life is very happy」

鬼北町に来てから3カ月以上が経ち、時々、「ホームシックではないですか？」と聞かれることがあります。「アメリカの友達やペットの犬に会いたい」、そして「メキシコ料理を食べたい」ということも多々ありますが、ホームシックではありません。なぜなら、鬼北町の人たちから、たくさんの優しさをもらっているからです。鬼北の夏の一大イベント「川上り駅伝大会」を見たり、飲み会に連れて行ってもらったり、そして、文化祭に参加したりと、この数カ月でたくさんの経験をさせてもらいました。今では、この鬼北町は「私の第2の故郷」だと感じています。

私はハロウィンが大好きです。アメリカでは、毎年家族と一緒に

仮装し、家の周りを飾り付け、楽しんでいました。今年は家族と一緒に祝うことはできませんでしたが、町内の小学生たちとハロウィンゲームをしたり、トリック・オア・トリートやジャック・オ・ランタンを作ったりして、とても楽しい時間を過ごすことができました。

また、私は自然やハイキングが大好きです。そのため、この鬼北町の景色の美しさには、毎日感激しています。11月上旬に、松野町の滝を見にハイキングに行き、目の前に広がる絶景に圧倒されました。その後、成川温泉に入り、ほっと一息つきました。私にとって特別な1日でした。

これからも、日本の文化と鬼北の伝統を学んでいきたいと思います。



鬼北町外国語指導助手
通称：エイダ
出身：アメリカ合衆国
※毎週水曜日、英会話教室を開講しています。